

愛岐伝道区信徒会のおしらせ

テーマ『語り合おう そして歩き出そう』

愛岐伝道区聖職・信徒各位

主のご復活を賛美します。

今年の伝道区信徒会は、新型コロナウイルス感染拡大以後、久しぶりに皆様と顔を合わせ、大いに語り合う機会を持ちたいと考えました。

2023年度の教区研修会でキーワードとなったのは、『裸足の宣教』＝「いまこそ原点に立ち返り裸足の宣教をしよう！裸足とは貧しさを示す〈しるし〉。旅の終わりには必ずや足を洗ってくださるお方がおられるのだ』（2009年カンタベリー大主教のローワン・ウイリアムズ主教が語られた言葉）でありました。

11月の教区会での主教告示においても、『今こそ原点に立ち返って、「0ベース」からの丁寧かつ大胆な宣教・牧会に取り組んでまいりましょう』と呼びかけられています。

この呼びかけを受け、「裸足の宣教って何だろう？」「0ベースからの宣教・牧会って何を始めたら良いの？」など、様々な問いが生まれました。

明日からの新たな宣教の第一歩、行動として踏み出すため、ワークショップ形式で、私達なりのことばをつなぎ合わせ、答えを探してみたいと思います。

当日は西原主教様にもご陪席頂く予定です。

沢山の皆様とお会いできることを、愛知聖ルカ教会の信徒一同楽しみにお待ちしております。

記

日時 6月23日(日)

14時～16時

場所 愛知聖ルカ教会

詳細は後日ご連絡いたします。

当日は愛知聖ルカ教会は主教巡杖日となります。礼拝へのご参加もお待ちしております。